

50th 創立50周年記念誌

ANNIVERSARY

JAPAN AUTOMOTIVE PRODUCTS ASSOCIATION (JAPA)

一般社団法人 日本自動車部品協会

greetings
ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。一般社団法人日本自動車部品協会（JAPA）は、2020年4月をもちまして創立50周年を迎えました。これもひとえに経済産業省様、国土交通省様のご指導ならびに関係団体をはじめ会員の皆様方のご支援、ご協力の賜物と心より厚く御礼申し上げます。

弊協会が創立されたのは日本の自動車生産台数や保有台数が急速に伸び始めた頃でした。安全な自動車社会の構築のため、良質な補修部品を安定的に供給するということが非常に大切でございました。諸先輩方が、粗悪品を絶対に流通させない、という強い意志で「自動車優良部品推奨制度」を創設し、ユーザーの安心と安全、さらには健全な自動車社会の発展に貢献されてきたことに、改めて敬意を表しますとともに感謝を申し上げたいと存じます。

ご承知のように自動車を取り巻く環境は当時から様変わりし、今後とも変化を続けてまいります。世界の隅々にまで安心と安全、また必要とされるものをお届けするという我々の役目はますます重要になってまいりましょう。世界は今、新型コロナウイルスによってかつてない危機に直面しています。一日も早い終息を願うとともに、我々の役目をしっかり果たすため、この創立50周年を契機にさらなる飛躍を目指して努力してまいりたいと存じます。今後ともなお一層のご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

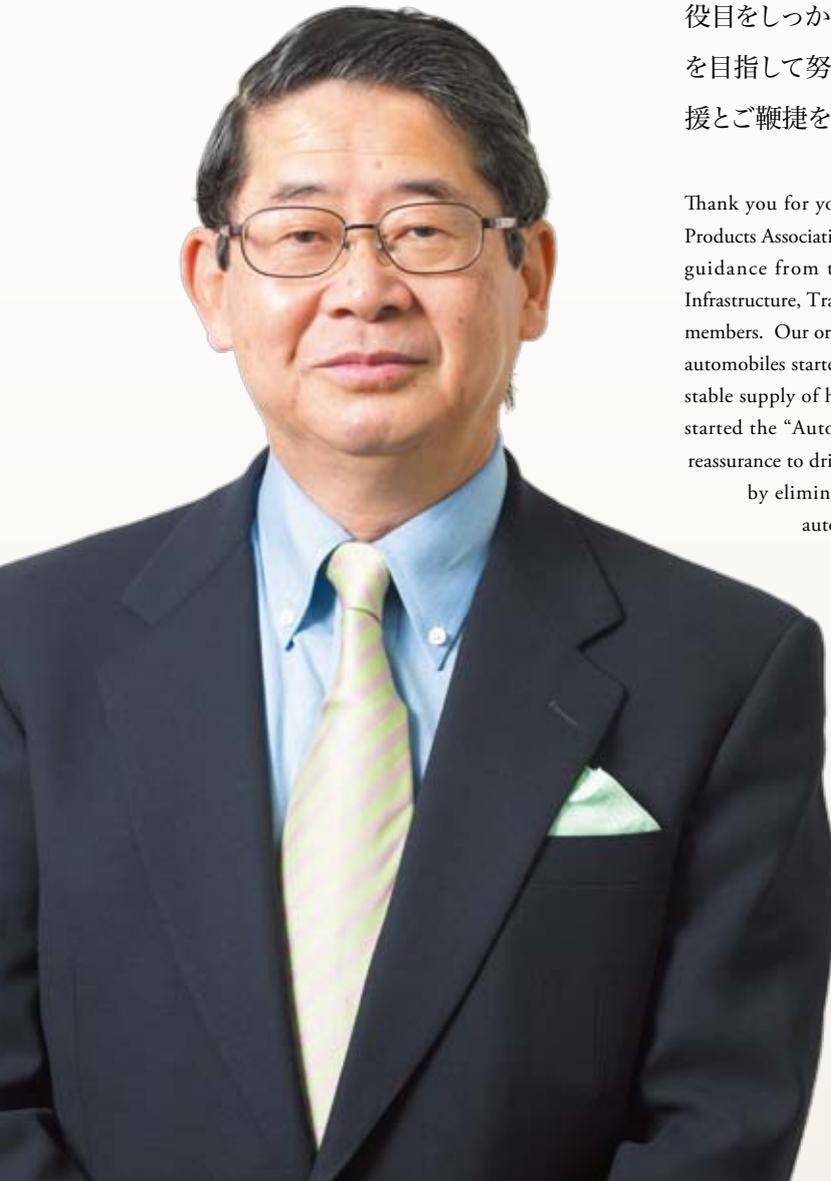
Thank you for your kind and sustained support. As of April 2020, Japan Automotive Products Association (JAPA) entered our 50th year from foundation. This is all thanks to the guidance from the Ministry of Economy, Trade and Industry, Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism and the support from our related organizations and all members. Our organization was established back when the manufacturing and population of automobiles started booming. To structure a safe driving environment, it was key to keep a stable supply of high-quality auto parts. I would like to thank all our predecessors, who started the "Automotive Parts Recommendation System" to bring safety and a sense of reassurance to drivers and contribute to the robust development of the automobile industry by eliminating poor quality parts. As you know, the environment surrounding automobiles has drastically changed since then, and will keep changing in the future, though we believe our mission to deliver the safety, assurance and the necessary to the world should rise in importance. The world is now facing the coronavirus crisis, unprecedented by mankind. We wish to be seeing an end to this pandemic and will accomplish our mission, seeing this 50th anniversary as an opportunity to boost our presence and will continue to endeavor to achieve this goal. We wish for your continuous support and guidance.

一般社団法人日本自動車部品協会

Japan Automotive Products Association

理事長 青木 乙彦

Chairman Aoki Otohiko



❖ 歴代理事長（敬称略）

副理事長歴任：竹内弘（1970年～1975年）、上野富造（1970年～1973年）、岩波角平（1976年～1980年）、
伊藤紀忠（1981年～1988年、1999年～2001年）、丸山八郎（1994年～1996年）、松村正史（2006年～2009年）



1970年～1973年
上島 三男人
エンバイヤ自動車株式会社



1974年～1975年
上野 富造
中央自動車工業株式会社



1976年～1980年
竹内 弘
明治産業株式会社



1981年～1996年
岩波 角平
エンバイヤ自動車株式会社



1997年～2001年
丸山 八郎
大和産業株式会社



2002年～2005年
伊藤 紀忠
大洋株式会社



2006年～2009年
中嶋 功
SPK株式会社



2010年～2012年
松村 正史
みづほ自動車興業株式会社



2013年～
青木 乙彦
辰巳屋興業株式会社

❖ 歴代副理事長（敬称略）



1974年～1976年
野田 豊太郎
大洋商会株式会社



1977年～1980年
藤田 有二
大同自動車興業株式会社



1981年～1985年
松村 正巳
みづほ自動車興業株式会社



1986年～1993年
反田 魂雄
株式会社東京商会



1989年～1998年
榎 芳郎
辰巳屋興業株式会社



1997年～1998年
福島 武
東海自動車株式会社



2002年～2005年
中田 登紀雄
株式会社シカゴプロダクトインコーポレイテッド



2010年～
竹内 真哉
明治産業株式会社

「創立50周年に寄せて」



経済産業省製造産業局
自動車課長

河野 太志

この度、一般社団法人日本自動車部品協会が創立50周年を迎えましたこと、心よりお祝い申し上げます。

貴協会が創立された1970年は好景気を背景としたマイカーブームによって、自動車の保有台数も大きく伸び始め、補修部品市場が急速に拡大してきた時代であり、また、「人類の進歩と調和」をテーマに大阪で開催された日本万国博覧会において、多くの電気自動車が出展され未来の交通機関として注目を集めた時代でもありました。他方で、自動車保有人口の増加とともに交通事故数も増加し、自動車に対する安全性への意識の高まりも起こりつつありました。

このような背景の中、貴協会は1972年に「自動車優良部品推奨制度」を発足させ、以後50年近くにわたり、先人たちからの思いを繋ぎ、たゆまぬ努力の下、安心して信頼できる優良部品を市場に普及させることでユーザーの安全に貢献されてこられ、そして、日本の自動車産業の発展を支えてこられました。ここに、改めて深く敬意を表します。

現在、自動車産業は、「CASE」とも言われる大変革期を迎えておりますが、この一大構造変化に対しては、こうした潮流をむしろ攻めの機会と捉えることが重

要です。経済産業省では、昨年4月に有識者からなる自動車新時代戦略会議を開催し、大変革期の自動車産業の将来像について議論を行いました。そこで、クルマが従来の製品の枠を超え、新たな社会的価値を生み出すために、将来のモビリティ社会のシステム設計を官民幅広い連携の下で進めていくことが確認されました。

貴協会におかれては、新しいクルマの変化に対応しながら、より一層の安心で信頼できる優良部品の供給に加えて、CASEがもたらす大変革期を牽引するような新しい部品を創出することが大いに期待されております。経済産業省としても、皆様方と一緒に、こうした新しい挑戦に取り組みたいと考えております。

50周年という記念すべき節目を迎え、次の創立60周年、70周年に向けて、貴協会および会員の皆様方が、今後ますます御発展されますことを心から祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

「お祝いの言葉」



国土交通省自動車局
整備課長

平井 隆志

日本自動車部品協会が創立50周年という歴史的な節目を迎えられましたこと、心からお祝い申し上げます。貴協会が発足された昭和45年は、高度経済成長真っ盛りでありまして、大阪で日本万国博覧会開催、自動車からの排気ガスや工場からの亜硫酸ガスによる光化学スモッグが問題視される時代でありました。当時の自動車保有台数は、約1,600万台でありましたが、その2年後の昭和47年には約2,100万台に達するなど、一般の方にも自動車は急速に普及し身近な存在になってきた時代でありました。このため、自動車部品も多く開発され、販売されました。

貴協会は、昭和47年に「自動車優良部品推奨制度」を発足され、品質と信頼性のある自動車部品を安心してユーザーに使用していただくため、部品メーカーが独自ブランドで供給する補修部品であって、同制度により推奨されたものと、それらと同等の品質を有するものを優良部品とし、日本国内のみならず、全世界のユーザーに供給されています。改めまして、貴協会が半世紀に亘って自動車業界の健全な発展のために果たしてきたご努力に敬意を表する次第です。

このような状況の中、自動ブレーキや自動車線維持

装置など先進安全技術を搭載した自動車の進化・普及が急速に進んでおり、その先には自動運転の実現が期待されるなど、自動車産業は100年に一度の大変革期と言われております。これらの先進安全技術は、自動車の安全確保のために有効なものではありますが、それは、自動車ユーザーが正しく機能を理解した上で使用すること、適切な点検整備を通じて常に機能する状態に維持することが必要不可欠であることは言うまでもありません。

貴協会におかれましても、自動車技術の進歩に対応した優良な自動車部品を供給していただくとともに、自動車ユーザーとのネットワークを活用し、先進安全技術に関する正しい知識と点検整備の重要性について周知していただくなど、より安全で安心な社会の実現に一層重要な役割を果たしていただくことを期待しております。

結びに、貴協会および会員の皆様方が、急速かつ大きく変化する自動車技術に的確に対応され、今後、益々発展されることを祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

■ 3団体が合併してJAPAを創立

日本自動車部品協会（Japan Automotive Product Association：JAPA）の前身は全国自動車部品卸商組合で、事務所に残っている最古の1964年の組合員名簿によると関東に29社、関西に13社の計

日本自動車部品協会 創立時会員 47社

関東支部	関西支部
安全自動車株式会社	中央自動車工業株式会社
萬歳自動車株式会社	大同自動車興業株式会社
大東貿易株式会社	大豊産業株式会社
大和産業株式会社	岩山興業株式会社
エンバイヤ自動車株式会社	関西ゼーゼル株式会社
日平機器株式会社	浪速工業株式会社
弥栄工業株式会社	日光産業株式会社
十勝自動車部品株式会社	日新自動車株式会社
国際自動車興業株式会社	陸整自動車用品株式会社
国際興業株式会社	新光自動車株式会社
明治産業株式会社	昭和自動車工業株式会社
みづほ自動車興業株式会社	株式会社大洋商会
株式会社三浦商会	東芝自動車部品株式会社
ミヤコ自動車工業株式会社	東邦自動車株式会社
株式会社守戸商会	ヤマト自動車株式会社
日本部品興業株式会社	安田自動車株式会社
株式会社大沢商会	辰巳屋興業株式会社
株式会社サンキュウ	株式会社小林商店
三協株式会社	亜細亜機械貿易株式会社
株式会社新生商会	岸田精密工業株式会社
東海自動車株式会社	シュナイダー商事株式会社
株式会社東京商会	新生自動車部品株式会社
株式会社八重洲通商	
山田自動車部品株式会社	
八洲電装株式会社	

(順不同)

42社で成り立っていた。当時の理事長は明治産業の松力男氏となっている。

1965年12月の議事録に、組合の在り方について意見交換が行われたことが記されており、「卸商組合は当初業界の親睦機関としての要素上に成り立ってきたが、現今の複雑、苛烈な販売、流通革命時代に対処していくためには個々の企業力をもってしてもおのずと限界があり、業界の総合力発揮の場である組合としての実践活動が望ましい」とある。

おそらくその頃から業界全体の大同団結が検討され始めていたと思われる。1969年10月、全国自動車部品卸商組合と日本自動車部品輸出協会、輸入自動車部品協会の3団体の統合が決まり、1970年4月に日本自動車部品協会の正式発足の運びとなった。発足時の会員数は47社（左表）であった。その年の7月、東京のホテルオークラで関係各位を招いた創立披露式典が盛大に行われた。

■ 「自動車優良部品推奨制度」の誕生

まず「優良部品」という言葉の語源は、戦後の商工省令による「優良自動車部品認定制度」から生まれたものと思われる。

JAPAの事務所に、発行年は定かではないが通商産業省通商機械局が発行した「優良自動車部品認定制度について」という冊子が残っている。そのまえがきに次のように記されている。

「優良自動車部品認定制度は、昭和22年5月30日商工省令第19号優良自動車部品認定規則に基づいて公布実施されているもので、粗悪品の一掃と日本自動車部品工業の将来への発展のために通商産業大臣が自動車部品の品質と性能の向上を図る目的を以て定められたものであります」。

ここでいう『優良自動車部品』とは組付け部品から補修部品まですべてを含んだ品質、性能に対するものであったと思われ、認定品製造業者一覧表としてカー

メーカーや部品メーカーの会社名が掲載されている。

日本の自動車生産台数が大きく伸びたのは1960年代後半から。1966年に200万台の大台を超えると高度経済成長を背景に生産台数は急激に増加し始めた。それにともない保有台数も拡大していき、1967年に保有台数が1,000万台を超えると補修部品の需要が全国的に多くなり、JAPAの会員商社が積極的に主要都市へ営業所展開を図った。時を同じくしてトヨタ部品共販や日産部品販売が各地に設立された。

このころJAPA会員が扱う部品メーカーブランドの商品を「優良部品」と呼んでいた。「優良部品は社外品であり粗悪品である」と喧伝され、組付けからはねられたものとか、工程を抜いているなど随分と不当に品質を悪く言われ、「安かろう、悪かろう」というイメージがあった。当時の優良部品の中には粗悪品を製造販売していた部品メーカーが混じっていたことも事実だったそう。そこでJAPAは「絶対に粗悪品を流通させるまい」として「粗悪品は造らない、売らない、使わない」という三原則を定め、1972年に「優良部品推奨制度」を制定した。

商工省令の規則において認定されたものの中から、時には製造現場にまで赴き厳格に選んだものを第一次推奨品として149社の部品を推奨した。JAPA会員が部品専門卸商としての経験と自主性に基づき、自信と誇りをもって市場に推薦できる商品を推奨した。メーカーではなく、販売団体が自主的にこうした品質に関する制度を制定したことは、当時ではかなり画期的なことであった。

第一次推奨品を自動車整備の現場に浸透させるべく、全国規模の第一次優良部品普及キャンペーンの展開を図り、全国説明会に部品商を中心に3,600名を動員した。

第二次キャンペーンでは専業整備工場に出向き、優良部品に対する認識と理解の向上を求めた。各社の営業マンの名刺に「優良部品普及委員」との肩書をつけ、協会作成のタオルや優良部品ガイドブックを配布し

て回ったようだ。

そのころ業界新聞社の自動車タイムズ社が発行していた「月刊自動車優良部品」をJAPAの機関誌として位置づけ、全国の部品商に毎月配布し、優良部品の認知度向上に努めた。

■ 全国の部品商組合と懇談会

優良部品そのもの、また優良部品を扱うメリットが全国的に認知され始め、JAPAとしては全国の部品商組合との懇談会に力を入れた。当時関東支部、関西支部と分かれていたが、各支部でそれぞれ基本年4回以上、精力的に取り組み副理事長をはじめ国内の営業部長クラスからなる国内実務者会のメンバーが参加していた。1978年から始めた懇談会は、1998年まで20年間続け、実に延べ200回近く実施している。

部品商組合からは主に優良部品の価格や品番統一の要望、商品開発の取り組み、第二ブランドへの対応といった質問が多く飛んだ。

1996年に規制緩和がなされ、大手量販店の整備市場への参入や純正の第二ブランド品が市場に投入されるなど、市場が大きく変化した。優良部品への期待が一層高まったことを受け「補修部品市場の変化とJAPAの対応について」とする声明文を発表。これまでどおり品質第一主義で部品商との流通を守り、いいものをスピーディーに提供していくとの声明を発表した。車検制度が変わったこともあり、懇談会では現場で実質的に役立つ情報を提供するべく、初の試みとして車検機器メーカーや部品メーカーを講師に招き講演会も実施した。

■ 会員増強、JAPA新時代へ

伝統に守られてきた補修部品市場が車検の簡素化や車両・部品の高性能化ともなって大きく変化するなか、1999年、第30期の節目にJAPAはすべての活動

を一旦休止し、組織の抜本的な改革に取り組んだ。会員増強のための会費制度の見直し、事務局のあり方などを検討し、関東支部と関西支部にあった二つの事務局を東京本部に一本化し、支部制度を廃止した。

JAPAの事務局は創立当時から1990年まで石井敏郎専務理事（防衛庁出身）が長く務めた。その後は三好重男専務理事（国際興業出身）、小林一郎専務理事（大東貿易出身）と続き、関西支部の事務局長として百瀬和三氏が実務を担った。

小林専務理事の急逝にともない、それからは専務理事を置かず、事務局長として小網幸雄氏（大野ゴム工業出身）、佐藤勝英氏（JETRO出身）とつないで、2013年から現在は自動車タイムス出身の石井直子が務めている。

話を戻して1999年、既成概念にとらわれない発想で前向きに事業の方向性を検討するとして、スリムな組織作り着手し、支部制度の廃止とともに2名いた副理事長を1名にした。そして市場の変化を見て、一層の製販一体の取り組みが必要と判断し、2000年に優良部品メーカーを会員とする準会員制度を発足。各社の仕入れ先に声をかけ、76社の優良部品メーカーが入会した。流通と製造がより一層密に情報交換を行い、同じ視点で市場を見つめるためであった。

その準会員制度を発足したころの正会員数は21社ですでに創立時の半分以下となっていた。その後も廃業や倒産で17社にまで減少した。

こうしたなか2006年、当時の中嶋理事長が貿易専門商社を中心にJAPAへの入会を呼びかけ10社が入会、一気に正会員が増えた。貿易専門商社の入会により、創立当時より貿易部会で作成していた「貿易調査報告書」もより精度の高い数字を出せるようになった。

「貿易調査報告書」は毎年、貿易部会の実務者により作成されている。冊子として最も古いのは1975年に発行された「貿易部活動に関する一考察」というタイトルのもの。巻頭には、「自動車部品の輸出入業者としてどうあるべきか、増大する世界の部品需要にどう対応し

ていくのか、将来とも永くこの仕事に希望と意欲が持てるようにしておくためにはどうしていくか考察したもの」とある。2020年の現在まで報告書の作成は引き継がれ、主には自動車部品の地域別輸出実績の推移や海外における日本車の保有台数、現状の問題や課題が記されており、各社の貿易の仕事の参考となる非常に貴重な資料となっている。

■ 推奨制度の見直しと一般社団法人化

JAPA創立当時から一貫してJAPAの活動の柱となっていたのは「自動車優良部品推奨制度」の運営である。安定的に同制度の運営を行っていたものの、1972年の制定からかなりの時間が経過しており、法律の変更や扱い品目および流通の変化などで時代にそぐわない面が発生したため、運用規定の見直しを行った。規定の見直しは、国内部会の分科会として推奨委員会を設置し、主に国内部会のメンバーが中心となって時間をかけて取り組み、2012年に新・推奨制度が出来上がった。

新制度では改めて粗悪品を排除することをはっきりとうたい、模倣品の流通防止を図り知的財産権を保護することを盛り込んだ。また、推奨品目として産業、建設車両用の部品や自動車整備用機械器具・機械工具、スキャンツール、リビルト部品を加えた。推奨品であることを表示するマークも一新し、JAPAのロゴと優良自動車部品の文字を目立たせた。

制度を新たにすることを機に、改めて優良部品メーカーから推奨申請をしてもらい、現在、新制度のもとに72社の製品を推奨している。

優良部品は世界中で流通し、現在はJAPA会員も100社を超えている。団体として、また活動の柱である推奨制度の社会的信用を高めるため、2017年4月に法人登記を行い「一般社団法人日本自動車部品協会」として新たにスタート。JAPAが業界の中で果たす役割と責任は一層大きなものとなっている。

1970年代

■ 1970年

- ・ 全国自動車部品卸商組合・日本自動車部品輸出組合・輸入自動車部品組合が合併し、日本自動車部品協会が創立。本部を東京都千代田区霞ヶ関に置く。会員数47社。
- ・ 初代理事長に上島三男人氏（エンパイヤ自動車）が、副理事長に竹内弘氏（明治産業）、上野富造氏（中央自動車工業）が就任。

■ 1972年

- ・ 「自動車優良部品推奨制度」を立ち上げ第一次推奨品として149社の製品を推奨。

■ 1973年

- ・ 自動車優良部品推奨制度の説明会として第一次キャンペーンを全国28か所で開催。地域部品商や整備工場から延べ3,600名を動員。

■ 1974年

- ・ 2代目理事長に上野富造氏（中央自動車工業）が就任。
- ・ 副理事長は竹内弘氏と野田豊太郎氏（大洋商会）が就任。
- ・ 機関誌「自動車優良部品」の発行を開始。
- ・ 自動車優良部品推奨制度第二次全国巡回キャンペーンを実施。整備工場15,000店を対象とした。
- ・ 自動車優良部品ガイドブックを発行。

■ 1975年

- ・ 官庁や関連団体と「自動車補修部品流通懇談会」を開催。
- ・ 東南アジア部品市場親善視察団で海外視察。
- ・ 日本・フィリピン・タイ自動車部品業界人懇談会を開催。

■ 1976年

- ・ 3代目理事長に竹内弘氏（明治産業）が就任。
- ・ 副理事長は野田豊太郎氏と岩波角平氏（エンパイヤ自動車）が就任。

■ 1977年

- ・ 副理事長に藤田有二氏（大同自動車興業）が就任。
- ・ 自動車補修部品流通構造実態調査に協力。

■ 1978年

- ・ 全国10か所で優良部品地区懇談会を実施。

■ 1979年

- ・ 台北市汽車材料商業同業公会に自粛を要請。

◆ 1970～1979年のできごと

- 1970年 日航機よど号ハイジャック事件
日本万国博覧会（EXPO'70）大阪開催
三島由紀夫割腹自殺
- 1971年 第1回自動車整備技能認定試験実施
- 1972年 札幌オリンピック
浅間山荘事件
沖縄本土復帰
- 1973年 円 変動相場制が始動
第一次石油ショック
- 1974年 ウォーターゲート事件
ジャイアンツ長嶋茂雄引退
- 1975年 ガソリン無鉛化スタート
ベトナム戦争終結
- 1976年 ロッキード事件で田中前首相逮捕
- 1977年 王貞治が世界記録 756本塁打
有珠山噴火
喜劇王チャップリン死去
- 1978年 新東京国際（成田）空港開港
日中平和友好条約調印
- 1979年 第二次石油ショック
スリーマイル島原発事故
東名高速日本坂トンネル玉突き事故173台炎上



1975年 自動車補修部品流通懇談会のもよう



① ② ③



- ① 第一次推奨品のリスト
- ② 推奨メーカーを紹介したガイドブック
- ③ 機関誌創刊号（1974年2月）
- ④ 初代推奨マーク

1980年代

■ 1980年

- ・ 韓国自動車工業協同組合と日韓貿易懇談会を開催。
- ・ 韓国自動車部品工業界を視察。
- ・ 全国3か所で優良部品地区懇談会を実施。
- ・ 部品買い付けミッションを米国に派遣。

■ 1981年

- ・ 4代目理事長に岩波角平氏（エンパイヤ自動車）が就任。
- ・ 副理事長に松村正巳氏（みづほ自動車興業）と伊藤紀忠氏（大洋商会）が就任。
- ・ 全国14か所で優良部品地区懇談会を実施。

■ 1982年

- ・ 本部を東京都港区新橋に移転。
- ・ フランス・オーストリア貿易交流促進使節団を派遣。
- ・ 全国8か所で優良部品地区懇談会を実施。

■ 1983年

- ・ 「自動車優良部品懇談会において提起された諸問題とJAPAの統一対策について」マニュアルを発行。
- ・ 全国12か所で優良部品地区懇談会を実施。

■ 1984年

- ・ 補修部品の流通ならびに情報のシステム化に関する調査研究補助事業（優良VAN）に参画。
- ・ 全国10か所で優良部品地区懇談会を実施。
- ・ 対米自動車部品輸入促進ミッションの派遣。

■ 1985年

- ・ 全国11か所で優良部品地区懇談会を実施。
- ・ 中華民国自動車部品業日本市場視察団と懇談。

■ 1986年

- ・ 副理事長に反田魂雄氏（東京商会）が就任。
- ・ 台湾へ業種別経済交流促進ミッションに調査団を派遣。
- ・ 全国8か所で優良部品地区懇談会を実施。

■ 1987年

- ・ 全国9か所で優良部品地区懇談会を実施。

■ 1988年

- ・ 全国13か所で優良部品地区懇談会を実施。

■ 1989年

- ・ 副理事長に樋芳郎氏（辰巳屋興業）が就任。
- ・ 全国8か所で優良部品地区懇談会を実施。

◆ 1980～1989年のできごと

- 1982年 ホテルニュージャパン火災
- 1983年 東京ディズニーランド開園
乗用車3年車検スタート
- 1984年 グリコ・森永事件
- 1985年 日航ジャンボ機御巣鷹山墜落
プラザ合意
- 1986年 チェルノブイリ原発事故
自動車保有台数5,000万台突破
- 1987年 東北自動車道が全線開通
- 1988年 青函トンネル開通
- 1989年 消費税3%導入
天安門事件
ベルリンの壁崩壊
東西冷戦終結



1980年 日韓貿易懇談会を開催



1986年 台湾の同業者団体との懇談会を開催

1990年代

■ 1990年

- ・ 全国9か所で優良部品地区懇談会を実施。
- ・ 週休二日制導入の基本方針を決定し、通達。

■ 1991年

- ・ 全国10か所で優良部品地区懇談会を実施。
- ・ 日本機械輸出組合自動車部会の自動車部品東欧市場視察団に参加。

■ 1992年

- ・ 全国9か所で優良部品地区懇談会を実施。
- ・ 「自動車優良部品推奨要覧」を改訂し発行。

■ 1993年

- ・ 全国10か所で優良部品地区懇談会を実施。

■ 1994年

- ・ 副理事長に丸山八郎氏（大和産業）が就任。
- ・ 全国9か所で優良部品地区懇談会を実施。
- ・ 「自動車優良部品推奨要覧」に推奨品を追加し発行。

■ 1995年

- ・ 全国11か所で優良部品地区懇談会を実施。
- ・ 日米自動車交渉合意を受け、声明文「補修部品市場アクセスのより一層の改善のための努力について」を発表。

■ 1996年

- ・ 全国9か所で優良部品地区懇談会を実施。
- ・ 声明文「補修部品市場の変化とJAPAの対応について」を発表。

■ 1997年

- ・ 5代目理事長に丸山八郎氏（大和産業）が就任。
- ・ 副理事長に福島武氏（東海自動車）が就任。
- ・ 全国8か所で優良部品地区懇談会を実施。

■ 1998年

- ・ 全国10か所で優良部品地区懇談会を実施。

■ 1999年

- ・ 創立30周年、組織強化を最優先課題に抜本的改革に着手。
- ・ 東西支部を廃止し、一本化。副理事長2名体制から1名に。

◆ 1990～1999年のできごと

- 1990年 ドイツ東西統一
- 1991年 湾岸戦争勃発
雲仙普賢岳で大火砕流
ソ連崩壊
- 1992年 国家公務員完全週休2日制スタート
- 1993年 皇太子殿下御成婚
- 1994年 関西国際空港開港
- 1995年 阪神・淡路大震災
地下鉄サリン事件
PL法施行 道路運送車両法改正
もんじゅナトリウム漏れ事故
- 1996年 東京ビッグサイトが開業
- 1997年 消費税5%に
香港の中国返還
京都議定書採択
東京湾アクアライン開通
- 1998年 長野オリンピック開催
- 1999年 EUの単一通貨ユーロ導入
東海村臨界事故
マカオの中国返還



各地で懇談会を実施



懇談会の記念撮影



1991年 東欧市場視察団の報告会

2000年代

■ 2000年

- ・ 準会員制度を発足。優良部品メーカー 76社が準会員に入会。

■ 2001年

- ・ 第1回IAAEに実行委員として参画。
- ・ 部品メーカーに模倣品被害実態をアンケート。
- ・ 特許庁による模倣品対策セミナーを開催。

■ 2002年

- ・ 第6代目理事長に伊藤紀忠氏（大洋）就任。
- ・ 副理事長に中田登紀雄氏（シカゴプロダクトインコーポレイテッド）が就任。
- ・ 装置リコール制度に反対。

■ 2003年

- ・ IAAEに会員が共同出展。
- ・ 経済産業省による講演会「環境と経済の好循環目指して」を開催。

■ 2004年

- ・ IAAEにJAPAとして出展し、“優良部品のJAPA”を広くアピール。
- ・ JAPA主催による日中交流会を開催。

■ 2005年

- ・ IAAEにJAPAとして出展。優良部品ゾーンを形成。日整連と協力し、点検整備の重要性をアピール。
- ・ 自動車点検整備推進協議会に加盟。

■ 2006年

- ・ 第7代目理事長に中嶋功氏（SPK）が就任。副理事長に松村正史氏（みづほ自動車興業）が就任。
- ・ 10社が正会員として加盟、正会員数が一気に増加し27社に。
- ・ IAAEにJAPAとして出展。
- ・ 全部連IT委員会優良webワーキンググループに参加。

■ 2007年

- ・ 事務局を東京・港区新橋から港区虎ノ門に移転。
- ・ 夏季セミナーを初開催。

■ 2008年

- ・ マフラー認証制度で国土交通省に働きかけ。
- ・ 推奨マークを国内で商標登録。
- ・ 夏季セミナーを開催。

■ 2009年

- ・ リーマンショックを受け、海外ビジネス緊急支援セミナーを開催。

◆ 2000～2009年のできごと

- 2000年 三宅島の噴火
- 2001年 アメリカ同時多発テロ
- 2002年 日韓サッカーワールドカップ開催
- 2003年 1都3県のディーゼル規制スタート
- 2004年 新潟県中越地震発生
インドネシア・スマトラ島沖巨大地震M9.1
- 2005年 個人情報保護法施行
JR福知山線脱線事故
- 2006年 ライブドアショック
- 2007年 iPhone発売開始
郵政事業民営化
- 2008年 中国四川省で大地震M8.0
リーマンショック
- 2009年 米国初の黒人大統領誕生



2006年 JAPAとしてIAAEに3回目の出展



2006年 貿易専門商社ら10社が仲間に



2006年 JAPA 懇親ゴルフ会

2010年代

■ 2010年

- ・ 第8代目理事長に松村正史氏（みづほ自動車興業）、副理事長に竹内眞哉氏（明治産業）が就任。
- ・ 韓国のテレビ局がJAPAと優良部品を取材。
- ・ 経済産業省の「自動車補修部品産業未来ビジョン」調査に協力。

■ 2011年

- ・ 東日本大震災復興支援で日本赤十字社に寄付。
- ・ マレーシア貿易開発公社との意見交換会に参加。
- ・ 自動車優良部品推奨制度の見直しのため推奨委員会を立ち上げ。

■ 2012年

- ・ 新自動車優良部品推奨制度がスタート、推奨マークも一新。
- ・ 新制度において16社に推奨証書を交付。

■ 2013年

- ・ 第9代目理事長に青木乙彦氏（辰巳屋興業）が就任。
- ・ 新推奨マークを国内で商標登録。

■ 2014年

- ・ 推奨マークステッカーを配布しJAPAと優良部品をアピール。

■ 2015年

- ・ 経済産業省による講演会「今後の自動車産業」を開催。
- ・ 関連団体主催の北米視察ツアーに初協賛し、理事長が副団長に。

■ 2016年

- ・ 国土交通省による講演会「整備業界の現状と課題」を開催。

■ 2017年

- ・ 一般社団法人化を果たし、「一般社団法人日本自動車部品協会」に。
- ・ 国内部会主催のセミナーを初開催。
- ・ IAAE補修部品ビジネスフォーラムに青木理事長が登壇。

■ 2018年

- ・ 国内部会主催によるセミナーを開催。
- ・ 重要保安部品に関して自動車優良部品推奨制度を見直し。

■ 2019年

- ・ 自動車優良部品推奨制度運用規約を改定。
- ・ 創立50周年記念祝賀会をホテルオークラ東京で開催。

◆ 2010～2020年のできごと

- 2010年 小惑星探査機「はやぶさ」帰還
日本年金機構が発足
- 2011年 東日本大震災
女子サッカー W杯初優勝
- 2012年 東京スカイツリー開業
- 2013年 2020年夏季五輪・パラリンピックが東京に決定
- 2014年 消費税8%に
御嶽山噴火
- 2015年 フォルクスワーゲンの排ガス不正事件
- 2016年 マイナンバー制度開始
- 2017年 九州北部豪雨
- 2018年 西日本豪雨
北海道胆振東部地震 道内がブラックアウト
日産ゴーン会長逮捕
- 2019年 新元号「令和」発表
- 2020年 新型コロナウイルスが世界に蔓延
東京五輪・パラリンピックの開催延期が決定



2012年 推奨マークを一新し証書を発行



2012年 合同例会で新しい証書を贈呈



2017年 一般社団法人化し、設立総会を開催

50th party 創立50周年記念祝賀会

2019年（令和1年）11月11日、JAPAは創立50周年記念祝賀会をオークラ東京にて盛大に開催しました。会員の他、日頃よりお世話になっている官庁、関係団体の方々など200名近くが参加し、JAPAの50周年を祝いました。



挨拶をする青木乙彦理事長



乾杯の挨拶をする大野ゴム工業株式会社代表取締役社長大野洋一氏





功労者に感謝状が贈呈された
左) 大洋(株)代表取締役社長伊藤紀忠氏 中) (株)アクセス元取締役松村正史氏
右) (株)シカゴプロダクト INC 代表取締役会長中田登紀雄氏



国土交通省自動車局整備課
平井隆志整備課長によるご祝辞



経済産業省製造産業局自動車課
木下智之課長補佐によるご祝辞



交通遺児等育成基金菅野孝一専務理事から寄付金への感謝状を受け取る青木理事長



中締め挨拶をする竹内真哉副理事長



裏方として祝賀会を盛り立てた実務者と打ち上げ



recommend

推奨品一覧

※ 2020年4月現在

※ ブランドおよび製品名は推奨証書に基づき代表的なものを掲載しています。

※ 推奨番号順に掲載しています。



5825

大野ゴム工業株式会社
タペットカバーバックシン、タイロッドエンド



KYB

KYB エンジニアリングアンドサービス株式会社
ショックアブソーバ、コイルスプリング



vic

エイケン工業株式会社
フィルタエレメント



武蔵オイルシール

武蔵オイルシール工業株式会社
タペットカバーバックシン、オイルシール



555

三恵工業株式会社
ステアリング・サスペンション部品



MICRO

日本マイクロフィルター工業株式会社
フィルタエレメント



ドーワ

株式会社ドーワ
ワークランプ



TOYO

東洋エレメント工業株式会社
フィルタエレメント



アルプスフィルター

アルプス工業
フィルタエレメント



PMCフィルタエレメント

パシフィック工業株式会社
フィルタエレメント



象印

大東プレス工業株式会社
バックミラー



エスワイエス

株式会社エスワイエス
前照灯、信号・標識灯



HST

株式会社辻鐵工所
エキゾーストパイプ、マフラー



FBL

富士ブレーキ工業株式会社
ディスクパッド



大栄マフラー

大栄テクノ株式会社
エキゾーストパイプ、マフラー



ユニオンフィルター

ユニオン産業株式会社
フィルタエレメント



エムケーカシヤマ

エムケーカシヤマ株式会社
ブレーキシュー、ディスクパッド



フォーカス

扶桑電機工業株式会社
自動車用電球



TSU

TS工業株式会社
Uボルト類



アサヒポンプ

アサヒ技研株式会社
ウォーターポンプ



TAMA

多摩興業株式会社
サーモスタット、サーモスイッチ



NITTO

日東工業株式会社
フィルタエレメント



TRIDON

澤久工業株式会社
ホースクランプ、ワイヤークランプ



Seiken

制研化学工業株式会社
ブレーキ&クラッチパーツ



MAPS

明治産業株式会社 (PB)
エンジンオイル



TCL

谷川油化興業株式会社
ブレーキフルード、ロングライフクーラント



テクノパワー

エンバイヤ自動車株式会社 (PB)
エンジンオイル、バッテリー、クーラント



TOSHIBA

東芝ライテック株式会社
信号・標識灯



Miyaco

ミヤコ自動車工業株式会社
ブレーキ、クラッチパーツ



ITO

イトーパーツ株式会社
ドライブシャフト、クラッチカバー (リビルト)



シフト

株式会社シフト
ワイパーゴム、ブレード



NEXUS

株式会社アクセス (PB)
エンジンオイル、ケミカル製品



TKK

コルテコ石野株式会社
オイルシール、ガスケット

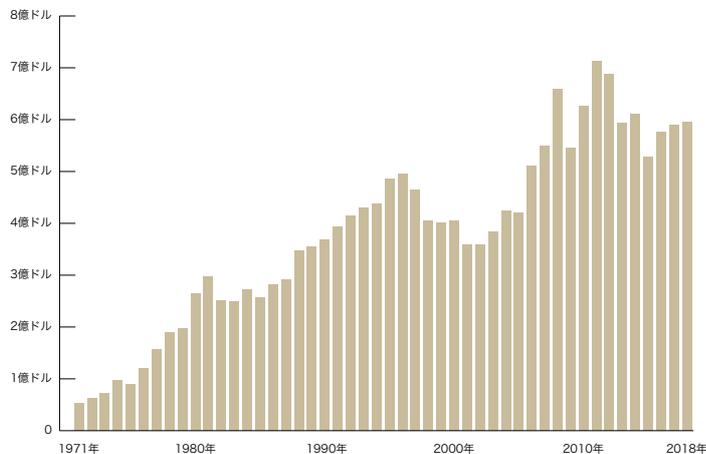


GSP

SPK 株式会社 (PB)
エンジンオイル

	HDK 姫路第一鋼業株式会社 等速ジョイント		マウンテン 西岡可鍛工業株式会社 ブレーキディスク・ブレーキドラム
	NSK 中野スプリング株式会社 板ばね		マルエヌ マルエヌ株式会社 ワイパーブレード
	HKT HKT 株式会社 ホーン、グローブラグ		ニューホープ 株式会社ニューホープ 自動車用ケミカル製品
	1-56 丸一ゴム工業株式会社 C.V. ジョイントブーツ		リンダ 横浜油脂工業株式会社 自動車用ケミカル製品
	NAP 株式会社アーネスト イグニッションコイル、O2 センサー		バンドー バンドー化学株式会社 自動車用ベルト
	HOPE 株式会社大井川電機製作所 自動車用電球		レーシングギア 辰日屋興業株式会社 (PB) HID・LED ランプ、バルブ
	ユニコン 石原ケミカル株式会社 ケミカル用品		MITSUBOSHI 三ツ星ベルト株式会社 自動車用ベルト
	758印大和リベット 大和工業株式会社 ライニングリベット		Moveon ヤマト自動車株式会社 (PB) ダストカバーブーツ、ボルト
	スタンレー スタンレー電気株式会社 自動車用電球		ニチモリ 株式会社ダイソーニチモリ事業部 ラバー兼用ブレーキグリース
	タフロング 日立化成株式会社 自動車用バッテリー		YSK 山脇産業株式会社 エキゾーストパイプ、テールパイプ
	SEIWA 清和工業株式会社 スパークプラグコードセット		TP TPR 株式会社 ピストンリング、シリンダライナ
	SUN 株式会社オーシャン・パーツ ハブボルト&ナット、ハブロックナット		FLAMMA 山口電機工業株式会社 イグニッションコイル、ディストリビューターキャップ
	FB 古河電池株式会社 自動車用バッテリー		akebono 曙ブレーキ工業株式会社 ディスクブレーキパッド、ブレーキシュー
	GSユアサ 株式会社ジーエス・ユアサバッテリー 自動車用バッテリー		NSK 日本精工株式会社 テンションベアリング、ハブベアリング
	HITACHI 株式会社日立オートパーツ&サービス パワートレーン部品		FUYAO 生駒商事株式会社 自動車用ガラス
	THO 株式会社 THO オイルシール、ガスケット		JFBK 株式会社富士制動機製作所 ブレーキシュー
	FUJI フジオーゼックス株式会社 エンジンバルブ・バルブシート		KOITO 株式会社小糸製作所 自動車照明器
	NWB 株式会社デンソーワイパシステムズ ワイパーブレード		Rocky ロッキープラス株式会社 ルーフキャリア

Statistical chart 統計DATA



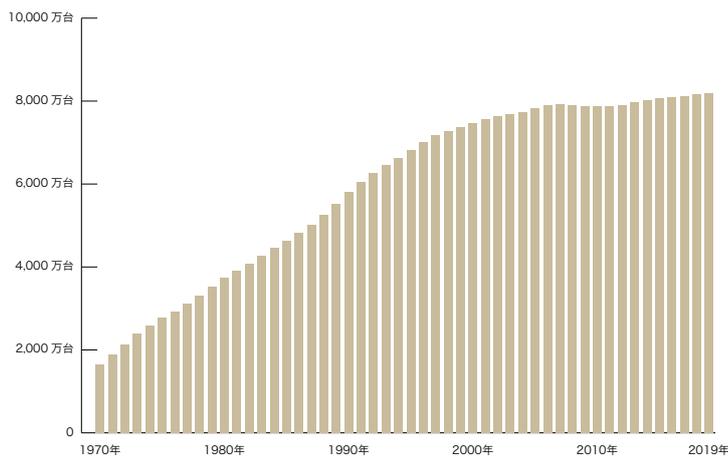
JAPA 輸出金額の推移

1971年 5,300 万ドル

↓ 11 倍

2018年 5 億 9,600 万ドル

※貿易部会 会員数
1976年 18 社、2005年 9 社、2006年～16 社



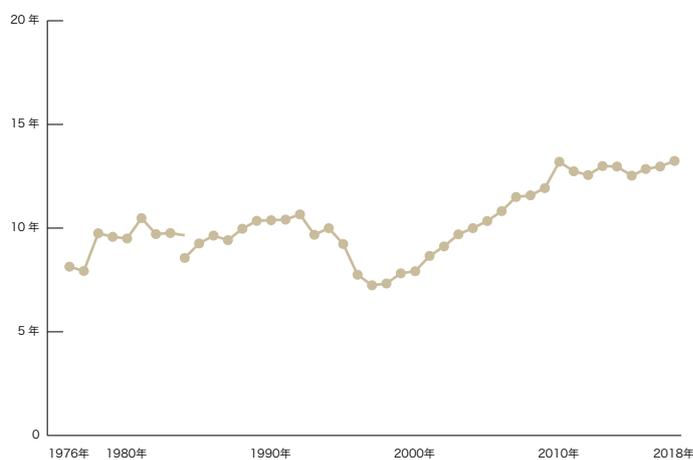
自動車保有台数の推移

1970年 1,652 万台

↓ 5 倍

2019年 8,178 万台

出典：一般財団法人 自動車検査登録情報協会



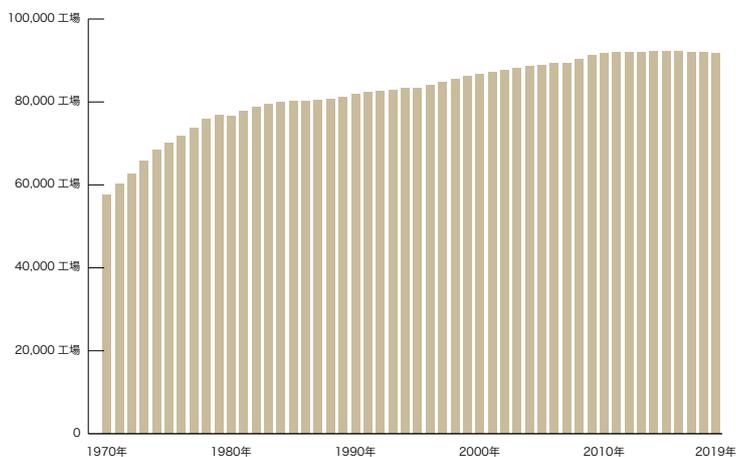
平均使用年数の推移 (普通乗用車)

1976年 7.05 年

↓ 6 年 UP

2018年 13.24 年

出典：一般財団法人 自動車検査登録情報協会



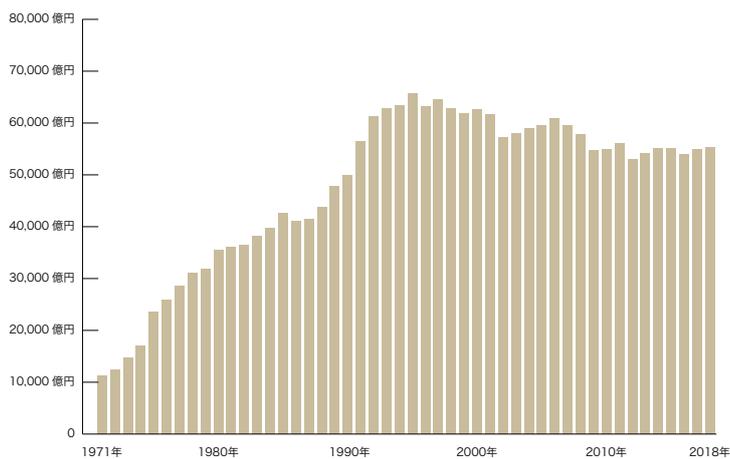
整備工場数の推移

1970年 57,569 工場

↓ 1.6 倍

2019年 91,788 工場

出典：一般社団法人 日本自動車整備振興会連合会



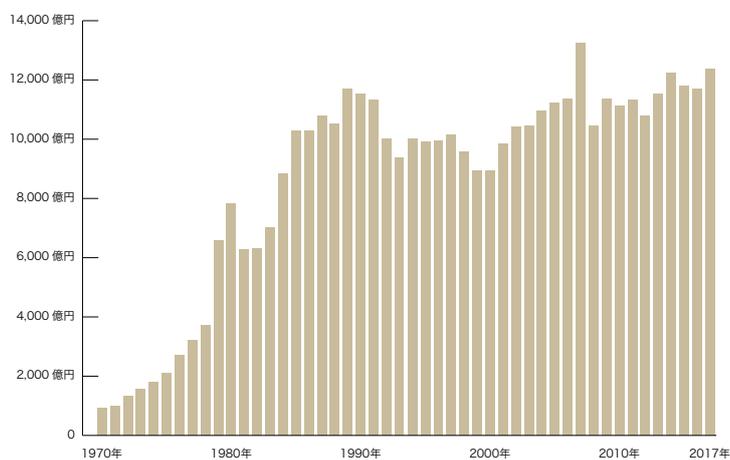
総整備売上高の推移

1971年 1兆 1,317 億円

↓ 4.9 倍

2018年 5兆 5,295 億円

出典：一般社団法人 日本自動車整備振興会連合会



部品工業会の自動車部品出荷額

1970年 912 億円

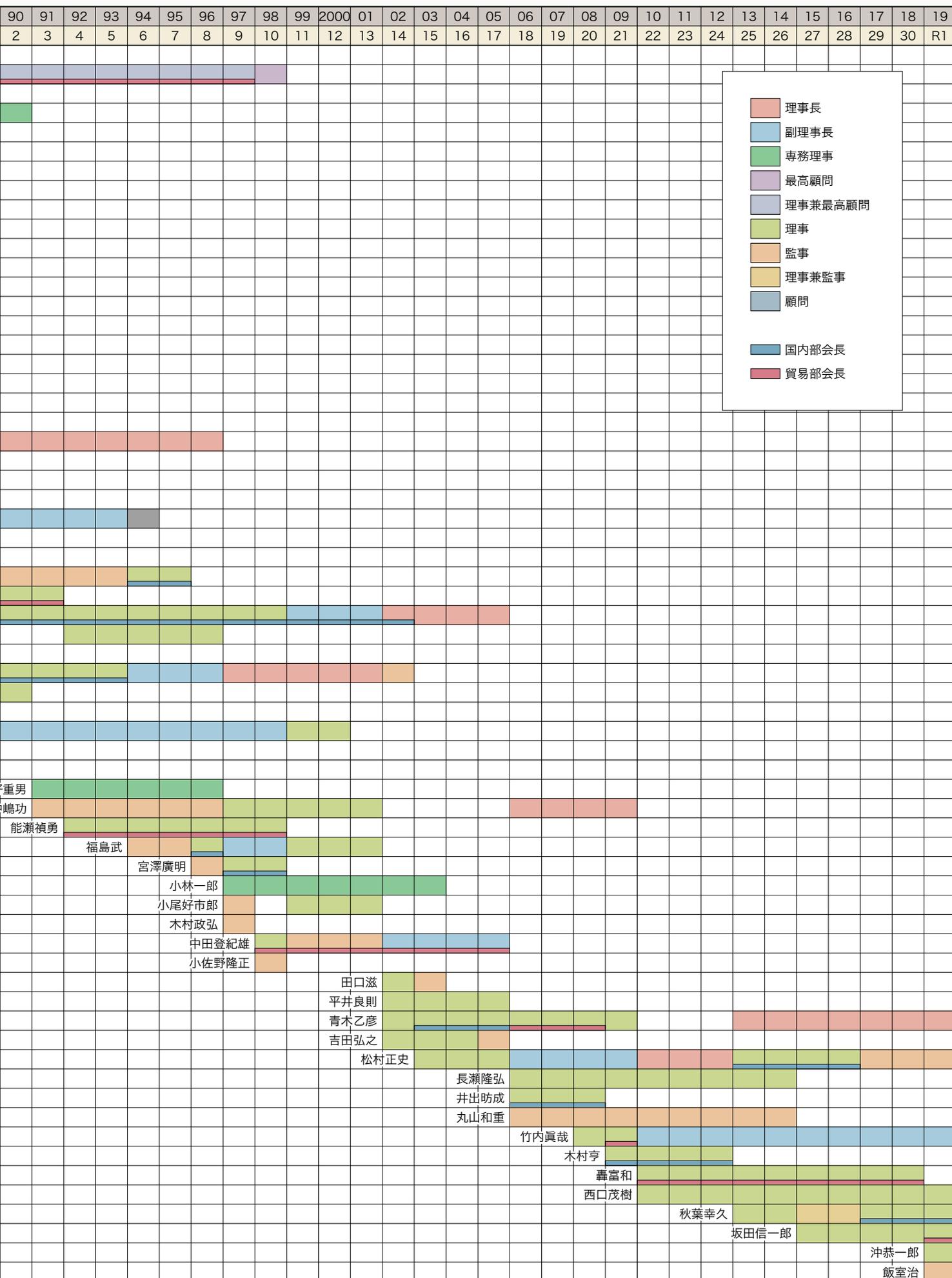
↓ 13 倍

2017年 1兆 2,387 億円

※四輪車用部販・共販向、直接市場向の出荷合計額
出典：一般社団法人 日本自動車部品工業会

❖ 役員任期一覧

役員名 (敬称略)	年度(4月~3月) 西暦 和暦	1970	71	72	73	74	75	76	77	78	79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89
		S45	46	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	57	58	59	60	61	62	63	H1
上島三男人	エンバイヤ自動車株式会社																				
竹内 弘	明治産業株式会社																				
上野 富造	中央自動車工業株式会社																				
石井 敏郎	JAPA																				
小林 由吉	大東貿易株式会社																				
古海 家保	大和産業株式会社																				
平塚 正治	株式会社八重洲通商																				
松村 正巳	みづほ自動車興業株式会社																				
中嶋 九三	大同自動車興業株式会社																				
住野 利男	大豊産業株式会社																				
真田 禎純	日新自動車株式会社																				
木村 秀三	昭和自動車工業株式会社																				
野田豊太郎	株式会社大洋商会																				
松井 謙一	シュナイダー商事株式会社																				
安田 晋介	安田自動車株式会社																				
宮澤益二郎	ミヤコ自動車工業株式会社	宮澤益二郎																			
藤田 有二	大同自動車興業株式会社	藤田有二																			
住野 敏郎	大豊産業株式会社	住野敏郎																			
中谷 保平	安全自動車株式会社	中谷保平																			
土屋 一雄	万歳自動車株式会社	土屋一雄																			
岩波 角平	エンバイヤ自動車株式会社	岩波角平																			
浅沼 漸	東海自動車株式会社	浅沼漸																			
小佐野 栄	国際興業株式会社	小佐野栄																			
梅沢 領治	国際興業株式会社	梅沢領治																			
反田 魂雄	株式会社東京商会	反田魂雄																			
小林 弘	日本ボデーパーツ工業株式会社	小林弘																			
高橋 正名	安全自動車株式会社	高橋正名																			
小林 昭順	株式会社新生商会	小林昭順																			
辻 英昭	浪速工業株式会社	辻英昭																			
伊藤 紀忠	株式会社大洋商会 / 大洋株式会社	伊藤紀忠																			
吉田 仁	ヤマト自動車株式会社	吉田仁																			
櫛谷 博二	日新自動車株式会社	櫛谷博二																			
丸山 八郎	大和産業株式会社	丸山八郎																			
宮田 讓	日新自動車株式会社	宮田讓																			
竹内 尚武	新生自動車部品貿易株式会社	竹内尚武																			
樋 芳郎	辰巳屋興業株式会社	樋芳郎																			
宮崎彌五郎	関西チーゼル株式会社	宮崎彌五郎																			
香川 充	株式会社大沢商会	香川充																			
三好 重男	JAPA																				三好
中嶋 功	大同自動車興業株式会社 / SPK株式会社																				中
能瀬 禎勇	株式会社ローヤルインダストリーズ																				
福島 武	東海自動車株式会社																				
宮澤 廣明	ミヤコ自動車工業株式会社																				
小林 一郎	JAPA																				
小尾好市郎	エンバイヤ自動車株式会社																				
木村 政弘	昭和自動車工業株式会社																				
中田登紀雄	(株)シカゴプロダクトインコーポレイテッド																				
小佐野隆正	国際興業株式会社																				
田口 滋	エンバイヤ自動車株式会社																				
平井 良則	明治産業株式会社																				
青木 乙彦	辰巳屋興業株式会社																				
吉田 弘之	ヤマト自動車株式会社																				
松村 正史	みづほ自動車興業(株) / (株)アクセス																				
長瀬 隆弘	日新自動車株式会社																				
井出 昉成	エンバイヤ自動車株式会社																				
丸山 和重	大和産業株式会社																				
竹内 眞哉	明治産業株式会社																				
木村 亨	エンバイヤ自動車株式会社																				
轟 富和	SPK株式会社																				
西口 茂樹	ヤマト自動車株式会社																				
秋葉 幸久	エンバイヤ自動車株式会社																				
坂田信一郎	中央自動車工業株式会社																				
沖 恭一郎	SPK株式会社																				
飯室 治	株式会社アクセス																				



membership list

会員リスト

※2020年4月現在 (50音順)

正会員企業

 (株)アクセス
06-6458-5579
大阪府大阪市福島区福島 5-5-2

 (株)イチネン MTM
072-761-9610
大阪府池田市住吉 1-1-6

 SPK(株)
06-6454-2531
大阪府大阪市福島区福島 5-5-4

 エンパイヤ自動車(株)
03-3555-6000
東京都中央区八丁堀 2-23-1

 コーヨー久永(株)
03-5537-8123
東京都中央区銀座 7-11-15

 (株)サンコートレーディング
06-6202-7750
大阪府大阪市中央区伏見町 3-2-4

 (株)シカゴプロダクトインコーポレイテッド
03-3490-3421
東京都品川区西五反田 7-13-6

 ジャパンパーツサービス(株)
06-6265-9368
大阪府大阪市中央区本町 2-3-9

 昭和自動車工業(株)
06-6476-3532
大阪府大阪市西淀川区佃 7-4-16

 (株)新生商会
03-3433-1101
東京都港区虎ノ門 3-19-13

 大洋(株)
06-6441-9271
大阪府大阪市福島区玉川 2-13-33

 大和産業(株)
03-6433-0601
東京都港区港南 3-8-1

 辰巳屋興業(株)
052-882-8501
愛知県名古屋市中村区白鳥 3-20-15

 中央自動車工業(株)
06-6443-5182
大阪府大阪市北区中之島 4-2-30

 (株)TOKAI
03-3455-0219
東京都港区芝 3-12-13

 東邦自動車(株)
06-6452-0785
大阪府大阪市福島区福島 3-6-10

 (株)東洋商会
06-6538-8822
大阪府大阪市西区阿波座 1-6-1

 (株)トレードウィンド
03-6435-9390
東京都港区新橋 5-23-10

 日発販売(株)
03-6854-1600
東京都港区東新橋 2-14-1

 日本ボデーパーツ工業(株)
06-6458-5151
大阪府大阪市福島区福島 3-3-7

 ミヤコ自動車工業(株)
03-3591-2271
東京都港区西新橋 2-13-6

 明治産業(株)
03-5563-8855
東京都港区赤坂 1-1-12

 モトリックス商事(株)
06-6535-4111
大阪府大阪市西区阿波座 2-2-18

 ヤマト自動車(株)
06-6785-3463
大阪府東大阪市長田東 1-3-47

 ユニオンモーター(株)
06-6444-1251
大阪府大阪市西区江戸堀 1-2-16

 理研商事(株)
03-5812-2761
東京都文京区湯島 3-37-4

準会員企業

 アイシン精機(株)
0566-24-8522
愛知県刈谷市朝日町 2-1

 曙ブレーキ工業(株)
048-560-1514
埼玉県羽生市東 5-4-71

 アサヒ技研(株)
053-462-1226
静岡県浜松市東区流通元町 10-4

 (株)アドヴィックスセールス
0566-25-2150
愛知県刈谷市相生町 1-1-1

 アルプス工業(株)
049-572-3131
埼玉県本庄市児玉町田端 390

 (株)アーネスト
048-981-6381
埼玉県吉川市会野谷 1-173-1

 生駒商事(株)
03-3585-3040
東京都港区赤坂 5-4-11

 石川ガスケット(株)
03-3501-0371
東京都港区虎ノ門 2-5-5

 石原ケミカル(株)
078-681-4801
兵庫県神戸市兵庫区西柳原町 5-26

 イトーパーツ(株)
043-498-2851
千葉県佐倉市大作 2-13-1

 エイケン工業(株)
0537-85-4130
静岡県御前崎市門屋 1370

 HKT(株)
042-700-6641
神奈川県相模原市緑区西橋本 5-8-24

 (株)エスワイエス
03-3960-2231
東京都板橋区宮本町 49-2

 エチレンケミカル(株)
0436-22-1255
千葉県市原市五井南海岸 12

 エヌケーエヌ(株)
06-6745-2280
大阪府東大阪市稲田本町 1-25-5

 エムケーカシヤマ(株)
0267-65-7811
長野県佐久市小田井 1119

 MDR(株)
044-865-0001
神奈川県川崎市宮前区平 1-2-54

 (株)大井川電機製作所
0547-53-3185
静岡県島田市川根町家山 1343

 大野ゴム工業(株)
03-3501-5825
東京都港区虎ノ門 1-8-11

 (株)オーシャン・パーツ
052-411-6860
愛知県名古屋市中村区靖国町 2-115

 KYB エンジニアリング アンド サービス(株)
03-6895-1260
東京都港区芝公園 1-6-7

 ケージーケー(株)
0547-37-5500
静岡県島田市高砂町 6457-1

 (株)小糸製作所
03-3447-5198
東京都港区高輪 4-8-3

 古河薬品工業(株)
0280-62-1011
埼玉県加須市柏戸 740

 コルテコ石野(株)
03-5405-8411
東京都港区芝大門 2-8-13

 澤久工業(株)
052-581-3900
愛知県名古屋市中村区名駅 1-1-4-40F

 三恵工業(株)
077-553-0555
滋賀県栗東市高野 305

 (株)三和金属工業
0723-32-3377
大阪府松原市三宅東 3-2-40

 (株)ジーエス・ユアサ バッテリー
03-5402-5730
東京都港区芝公園 1-7-13

 (株)シフト
03-3876-4210
東京都台東区今戸 1-19-12

 スタンレー電気(株)
045-910-2681
神奈川県横浜市青葉区荏田西 2-14-1

 住鋳潤滑剤(株)
03-5425-6702
東京都港区新橋 5-11-3

 制研化学工業(株)
03-6684-4181
東京都港区赤坂 1-1-12

 清和工業(株)
06-6722-8651
大阪府東大阪市若江東町 6-6-12

 (株)ダイゾー ニチモリ事業部
03-3246-2451
東京都中央区日本橋本町 1-9-4

 大栄テクノ(株)
0749-63-2831
滋賀県長浜市列見町 217

 大東プレス工業(株)
06-6911-4751
大阪府大阪市鶴見区横堤 4-1-31

 大同メタル販売(株)
0568-61-1367
愛知県犬山市大字前原字天道新田

 大和工業(株)
049-225-5855
埼玉県川越市福田 205-1

 谷川油化興業(株)
045-581-6635
神奈川県横浜市鶴見区矢向 1-13-11

 多摩興業(株)
042-491-2637
東京都清瀬市中里 6-59-2

 (株)辻鐵工所
052-732-1261
愛知県名古屋市中千種区今池 3-26-9

 (株)THO
048-956-7562
埼玉県三郷市高州 2-28

 TS工業(株)
042-535-1801
東京都立川市若葉町 3-53-7

 TPR(株)
03-5293-2817
東京都千代田区丸の内 1-6-2

 (株)デンソーワイパシステムズ
053-577-3320
静岡県湖西市梅田 390

 東芝ライテック(株)産業デバイス事業部
0898-23-9800
愛媛県今治市旭町 5-2-1

 (株)トーシン テクノ
0466-89-0057
神奈川県藤沢市遠藤 2002-1

 東洋エレメント工業(株)
044-977-5571
神奈川県川崎市宮前区菅生 1-8-18

 (株)ドーワ
03-3417-7611
東京都世田谷区成城 3-19-2

 中野スプリング(株)
03-3451-3920
東京都港区芝浦 4-11-17

 西岡可鍛工業(株)
0594-46-2148
三重県いなべ市藤原町川合 888

 (株)ニッコー
0795-97-3231
兵庫県丹波篠山市今田町木津松山 293-3

 日東工業(株)
03-3602-1161
東京都葛飾区小菅 3-18-11

 日本精工(株)
03-3779-7111
東京都品川区大崎 1-6-3

 日本特殊陶業(株)
052-872-5933
愛知県名古屋市中瑞穂区高辻町 14-18

 日本マイクロフィルター工業(株)
06-6474-4700
大阪府大阪市西淀川区竹島 4-10-3

 (株)ニューホープ
049-277-5333
埼玉県坂戸市本町 7-17

 パシフィック工業(株)
06-6458-9391
大阪府大阪市福島区鷺洲 5-5-1

 バンドー化学(株)
078-304-2923
兵庫県神戸市中央区港島南町 4-6-6

 (株)日立オートパーツ&サービス
03-3527-5966
東京都江東区東雲 2-10-14

 日立化成(株)
03-5533-7560
東京都千代田区丸の内 1-9-2

 姫路第一鋼業(株)
079-264-5663
兵庫県姫路市豊富町御殿 655-32

 フジオーゼックス(株)
0537-35-5973
静岡県菊川市三沢 1500-60

 (株)富士制動機製作所
072-977-8161
大阪府柏原市円明町 1000-70

 富士ブレーキ工業(株)
0280-30-8281
茨城県古河市本町 4-1-9

 扶桑電機工業(株)
03-3474-1200
東京都品川区南品川 6-3-10

 古河電池(株)
045-336-5070
神奈川県横浜市保土ヶ谷区星川 2-4-1

 丸一ゴム工業(株)
03-3265-0011
東京都千代田区九段南 2-2-3

 マルエヌ(株)
048-461-4172
埼玉県朝霞市栄町 2-1-40

 三ツ星ベルト(株)
078-685-5785
兵庫県神戸市長田区浜添通 4-1-21

 武蔵オイルシール工業(株)
03-3404-6341
東京都港区六本木 5-11-29

 武蔵ホルト(株)
03-4265-8000
東京都千代田区五番町 14 番地

 山口電機工業(株)
03-3413-0501
東京都世田谷区池尻 3-11-9

 山脇産業(株)
06-6451-1159
大阪府大阪市北区大淀中 2-7-21

 ユニオン産業(株)
0567-32-2881
愛知県津島市高台寺町字尼ヶ御堂 70 番地

 横浜油脂工業(株)
045-311-4701
神奈川県横浜市西区南浅間町 1-1

 ロッキープラス(株)
052-778-7876
愛知県名古屋市中昭和区東畑町 1-35-2



一般社団法人日本自動車部品協会（JAPA）

〒105-0001 東京都港区虎ノ門1-11-7（第2文成ビル7F）
TEL 03-3580-5231 FAX 03-3580-5232 URL <http://www.japa.gr.jp>

2020年4月発行